

承認番号:RD6609-012

文書番号:18119775

平成 30 年 11 月 30 日

リノタック試験成績書

株式会社タイルメント

技術開発センター

1. 目的

JIS A 5536 に規定する 90 度はく離接着強さを評価する。

2. 試験項目

90 度はく離接着強さ

3. 試験材料

接着剤: リノタック

下地材: フレキシブル板 (70 mm×150 mm×8mm)

床材: リノリウム (25mm×200 mm)、基布付き複層ビニル床シート (FS、25mm×200 mm)

4. 試験方法

4.1 試験体作製

標準状態 (23±2℃、50±10%RH) において、下地材に規定のクシ目ゴテ (幅×高さ×ピッチ: 2×2×4.5mm, V ノッチ) を用いて接着剤を均一に塗布し、床材を張り付け、5Kg のハンドローラーにて 2 往復圧縮し、試験体とした。

4.2 養生条件

常態…標準状態にて 168 時間

4.3 測定条件

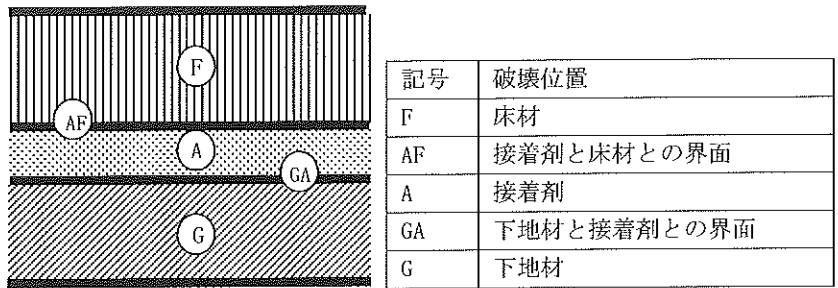
テンシロン万能材料試験機 RTF-2410 により、変位速度 200mm/min にて測定を行った。

4.4 試験結果

表 1 90 度はく離接着強さ試験結果

	リノリウム		FS	
	接着強さ	破壊状態	接着強さ	破壊状態
	(N/25mm)	(%)	(N/25mm)	(%)
No. 1	47.6	A100	58.2	A100
No. 2	48.9	A100	45.7	A60GA40
No. 3	45.0	A100	54.9	A70GA30
No. 4	50.1	A100	63.9	A100
No. 5	46.6	A100	58.4	A90GA10
Ave.	47.6		56.2	

(規格値: 10N/25mm 以上、又は材料破壊)



破壊位置及びその記号

5. 考察

リノタックは JIS A 5536 に規定する規格値を上回っている接着強さを示している。

●本試験成績書は当社の試験データに基づき、作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが、保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件等が異なりますので、確実な施工を行う為にも施工前に用途・条件等をご自身で十分ご検討ください。